



防災だより

～ 地域福祉等推進特別支援事業 ～

社会福祉法人
八重瀬町社会福祉協議会

八重瀬町字東風平1318-1

電話:998-4000

FAX:998-8999

社協HP

<http://yaeseshakyo.com/>



さいがい つよ や え せ ち ょ う め ざ
災害に強い八重瀬町を目指して!

もしもの事態に備えて 「緊急医療情報キット」

無料登録行っています

緊急医療情報キットの活用イメージ図

① 119番通報



緊急車両の要請

② 到着! 緊急活動



救急隊による緊急活動

③ 確認



キットを必要と判断した場合

④ 搬送 (かかりつけ医など)



緊急医療情報シートをもとにかかりつけ医へ

八重瀬町社会福祉協議会では島尻消防と連携し、緊急時の対応がスムーズにできる緊急医療情報キットの無料登録を行っています!

救急車を呼んだけど... 誰に連絡する? ご家族? お友達... ?
あなたのために! 家族のために!

この「緊急医療情報キット」は、万が一の時迅速に対応するための筒状の専用容器に個人の医療情報を入れ、冷蔵庫に保管して備えるものです。

ご家族でも、とっさの対応は焦るものです。
ぜひ、ご活用ください。

八重瀬町社会福祉協議会の職員が最後まで丁寧に設置のお手伝いをします! お気軽に、ご相談ください。



500mlペットボトルサイズ



影の力持ち！地域の支え活動、防犯にも繋がります！
ありがとうございます



火災発見！
初期消火



火事です。火事です。
落ち着いて集会所まで
避難してください。



平成29年度 県営外間団地自治会防災交流会



・緊急や災害で人助けを要する場面に備えることって難しい・・・
日頃どうすることで「交流」や「助け合い」することができるんだろう？

【参加者アンケートより】

- ・助け合いの大切さを改めて感じました。
- ・地域の一人暮らしの方や足の不自由な方を知っておきたい。
- ・私自身、妊娠中で未就学児の子供がいるのですごく考えさせられました。
- ・自分の中で要援護者は障がいをもっている人のイメージだった。そのイメージを考え直すことができる機会になった。



日時：平成30年2月11日（日）8:30～12:00
場所：県営外間団地
参加者：県営外間団地住民・近隣住民等 約40名
主催：県営外間団地自治会・八重瀬町社会福祉協議会
共催：島尻消防、清掃組合
協力：八重瀬町赤十字奉仕団

お米を炊く準備



ハイゼックス

・災害時は飲み水が貴重。最小限節約するため無洗米を使用。災害用炊き出し釜でお米を炊き上げていきます。奉仕団指導のもと、住民同士が協力し、準備から試食まで体験することができました。

※ご飯には、ヒートレスカレーをかけていただきました！

【参加者アンケートより】

- ・炊き出し体験を初めてしました。
- ・ビニール袋でお米が炊ける事にビックリしました。
- ・カレーがアレルギー対応になっていたこと。アレルギー対応の非常食がある事がわかり、すごく助かりました。
- ・保存期間や保存場所の条件等、「どのような種類があるのかな？」と、とても気になりました。

日頃、不安に感じている事を社協や消防に聞いてみましょう。今日は、ご参加下さりありがとうございます。

自治会長

顔見知りになることで共助にも繋がるんだね



防災講話



参加者の声

- やっぱ初めてだったので、行動がスムーズにできなかった。
 - 炊き出しで、無洗米を専用ポリ袋に入れ水を加え炊き上げました。自治会には、お鍋ってあるのかな？火力は？備蓄はないよね？と思いました。
 - 一人ではとても不安なので助けてほしい
 - 駐車場の道が狭いので違法駐車改善が必要。どの棟で火災が起きても緊急車両は対応できるのかな？緊急車両がどこまで対応できるのか心配！
 - 日頃、まったく災害時の助け合いを大まかにしか考えていないので具体的にどうするかを考えてみたいです。
 - 身近な人が災害時に助けてくれることはとても大切だと思う。どのようにしたら身近な人と交流ができるのか？課題かなと感じた。
- 参加者アンケートより一部抜粋

県営外間団地 防災訓練



平成29年度「親子消防署見学ツアー」

より
お願
いし
ます。

事務局より

- ・幼いころから「命」について考えて欲しい!
- ・日頃から家族や友達を大切にして欲しい!
- ・緊急を要する場面に遭遇したとき困った方へ手を差し伸べることができる知識を学んでほしい!

そんな想いから

島尻消防が地域住民の生命・財産を守るため、どのような役割を担っているのか、仕事や仕組みを学び体験するツアーを開催しました。



消防職員から施設内見学について説明



応急手当講習会



消防車両や機材の紹介

参加者の声

- ・「子どもと一緒に応急手当が学べるのでよかった!」
- ・「消防士にあこがれているのでとても良い機会になりました。」など、声をいただきました。

担当より

各家庭における平常時からの緊急時・災害時の防災意識向上に繋げるお役に立てたかなど嬉しく思います!



放水
はじめ!

日時:平成29年8月18日(金) 9:30~12:00
場所:島尻消防、清掃組合消防本部
参加者:町内在住の親子
主催:八重瀬町社会福祉協議会
協力:島尻消防、清掃組合



平成29年度 防災講話・応急手当講習会

いつ自分の身に災害が起こるかわからない！
自分の「命」は自分で守る！
日頃から声をかけあう！
ご近所のみんなで助け合う！
私は大丈夫？！私も大丈夫！？
いいえ、少しでも危険を感じたら迷わず行動しましょう！



住宅用火災警報器
の
取付効果について



寝ているときが一番危険
設置することによって逃げ遅れ
防止に繋がります。



緊急医療情報キット
と
配食について



配食時に声掛けを行い
雑談したり体調の変化
を伺っています。

事務局より

地域に入り防災講話を行っています。
防災意識を高めることで災害の備えや避難行動に大きな
影響力をもたらします。八重瀬町社会福祉協議会では、
「地域との繋がりを活かし平常時からあなたやあなたの
家族、近隣住民のみなさんと助け合える地域づくりが大事です！」と、伝えています。

大切なのは「命」です！

住宅用火災警報器共同購入を推奨しています

H26年からH28年までの3年間における失火を原因とした住宅火災について、火災報告を基に、住宅用火災警報器の設置効果を分析したグラフ（総務省消防庁参考）



購入や取り付けのご相談は八重瀬町社会福祉協議会がお手伝いします！お気軽にご相談ください。



設置困難な場合は、島尻消防が取り付けのサポートをします！

住宅用火災警報器を設置している場合は、設置していない場合に比べ、死者の発生は2/3、焼損床面積、損害額は概ね半減。と、消防庁より発表されています。住宅用火災警報器設置は義務化されています。

ご家庭の住宅用火災警報器の設置有無をご確認ください。
すでに設置されている世帯は、電池の確認をお願い致します。



平成29年度 社会福祉会館避難訓練

火事です。

放送
落ち着いて
避難してください！

避難
点呼！安否確認！

報告
全員無事です。
けが人はいません。

【目的】本避難訓練は、不測の災害に備え、町社会福祉会館利用者並びに社協職員等の安全を確保するため安否確認、早期発見、避難誘導、通報連絡、初期消火等の技術を習得します。災害が発生した際に迅速かつ早急に対応し、被害を最小限に食い止めることを目的に開催しました。

日時：平成29年6月21日(水)
場所：八重瀬町社会福祉会館
参加者：職員・利用者など
主催：八重瀬町社会福祉協議会
協力：島尻消防、清掃組合



配食サービス

—見守りで安全・安心なまちづくり—
バランスの摂れたお弁当を配達しながら、高齢者の見守り・安否確認なども行っています。



毎日待ち遠しい！



美味しい！

対象者：(町内に居住)概ね65歳以上の高齢者世帯、
独居世帯で栄養改善と定期的な見守りが必要な方

※栄養バランス・減塩・きざみ・おかゆ等個々に合わせて提供します



応急手当

ミニデイサービス利用者を対象に応急手当講習会を開催しました。“高齢者にもわかりやすく”を心がけ開催しています。心臓マッサージや熱中症対策、止血方法など対象者の希望に合わせてゆっくり行います。



三角巾を活用！



※応急手当講習会の開催は、お気軽にご相談ください。小人数でもOK



防災紙芝居

地域の皆様へ、防災紙芝居の読み聞かせを行っています。今年度、町内の保育園で活動した写真を掲載しています。社協と島尻消防とが協力し防災の大切さを伝えることが出来ました。



園長先生
防火衣を着用体験！
園児からはカッコイイ
の声



※防災講話・防災紙芝居は、お気軽にご相談下さい。

ー各関係機関との繋がりー

講習会や研修会など

災害時支援に関わる関係機関連絡会

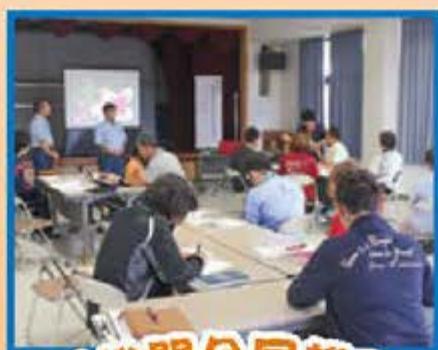
関係機関の横の繋がりを大事にしたい。
社協

情報共有の大切さを感じました。
奉仕団

自治会・区長・民生委員などにも実施したい。
役場

発災後の訓練ではなく生きるための訓練も必要。
消防

災害ボランティアセンター設置訓練



関係機関合同講習会



ボランティアの育成 応急手当講習会



編集後記

八重瀬町社会福祉協会では、地域の皆様が自助・共助の力を発揮できるよう防災訓練やボランティア育成、見守り協定など、いろいろな角度から町民の皆様と安心・安全な地域づくりをめざし活動しています。

そのためには、今後も職員研修をはじめ各関係機関との合同講習会等の開催も積極的に行って参りたいと思います。

八重瀬町社会福祉協議会 防災担当